

職務環境研究ブロックの活動報告

茨木市教育研究会学校事務部会 職務環境研究ブロック

< 2002 年度までの活動 >

「児童生徒・保護者・地域をむすぶ学校事務職員 行政と学校をむすぶ学校事務職員」

言語研修会に参加（2001 年度）

学校事務職員について、アンケート調査

対象：地域の方々、中1・小1の保護者、PTA関係者、教職員、市教委、業者
の方々

内容：学校事務職員の存在を知っていますか？

学校事務職員に対する印象・イメージ

学校事務職員に望むこと、提案、期待すること等

結果をふまえて、取り組んだこと

電話・来客等の対応

学校事務職員のPR(名札の着用、PTA・地域行事への参加 等)

OAのスキルアップ

専門職としての、教職員に対する指導

< 2003 年度 >

「児童・生徒・保護者・地域・行政機関との連携を深める」

新規採用教職員に対して「学校事務」を知ってもらう研修会を行う。

資料「ようこそ茨木市へ」を作成し、初任者研修の夏休み中の1コマを
いただいて、行う。

後半の研究活動として、自分たちをとりまく職務環境を見つめ直し、協働という目的を果たすために、各校の管理職から学校の特色・目標などを改めて聞き取り、学校事務職員としての関わり方について、助言を受け、まとめた。

< 2004 年度 >

新規採用教職員向けの学校事務部門の資料「ようこそ茨木市へ」の内容チェックと校正を行い、夏休み中の初任者研修の1コマで、研修会を行う。

新設校(彩都西小学校)の見学

保護者向け「事務だより」の研究

<2005 年度>

「ようこそ茨木市へ」の発行と、新規採用教職員への研修会実施。

この頃から、事前に質問を受け、答える時間も設ける。

保護者への PR をはかるため、新入生説明会資料に、「担当者」として名前を載せる。時間が与えられる学校では、新入生説明会で説明する。

<2006 年度>

「ようこそ茨木市へ」の発行と、新規採用教職員への研修会実施。

SSC の導入等もあり、執務環境の改善に取り組む。

執務環境の見取り図、配置図等を持ち寄り、改善したい点などを検討。

いくつかの学校を回り、メンバーの目を見て、改善点を検討。

他市の学校を、見学する。

<2007 年度>

「ようこそ茨木市へ」の発行と、新規採用教職員への研修会実施。

引き続いて、執務環境の改善に取り組む。

新規採用教職員研修実施後の考察

感想の多数

クイズ形式で楽しく研修でき、よくわかった。

事務職員の人と、もっとコミュニケーションをとることが大切とわかった。

旅行命令簿の書き方など、勉強になった。できればもっと早い時期にこのような研修があると、ありがたい。

今後に向けて

概ね好評であるし、次年度も行う方向で進める。

新規採用職員の人数が多数になりすぎて、説明も難しく、人数調整の必要を感じる。

担当課との調整。